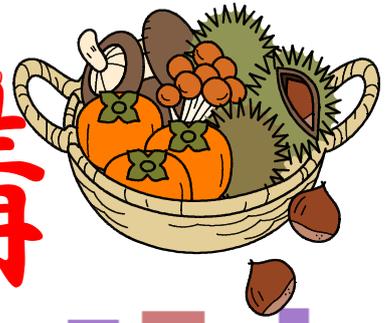




ほうおんこう 報恩講



一人いても 喜びなば
二人と思え
二人にして 喜ぶおりは
三人なるぞ
その一人こそ 親鸞なれ
(報恩講の歌)

報恩講

宗祖親鸞聖人は1262年にお亡くなりになりました。2012年には750回忌を迎えました。

報恩講とは、親鸞聖人を偲び、そのご恩に報いるよう、お念仏をいっそう味わわせていただく法要です。

浄土真宗にとって、一年のうちでもっとも大切な仏事です。

11月21日(日)

○スカウトの報恩講 17時より

11月22日(月)

○園児の報恩講 10:00より

11月23日(火)

○満日中法要 正午より

奉賛大師作法 ひきつづき法話

善永寺住職 高輪真澄

「のの様、仏さま、阿弥陀様」

※ユーチューブライブ配信も予定しています。

ハイブリッド法要です



親鸞聖人

23日の法要はライブ配信いたします。QRコードまたはホームページよりお入りください。



※本年度は感染拡大防止のため変更することもあります。

会食は中止し、持ち帰り弁当を配布いたします。

2021/11/06 現在